

社会運動家・賀川豊彦、貧民救済100周年

ゆかりの豊橋で ゴスペル演奏会

活動地・神戸のグループ来演



ゴスペルを熱唱する出演者たち＝豊橋市公会堂で

豊橋市ゆかりの社会運動家、賀川豊彦（一八八八―一九六〇年）の貧民救済活動百周年を記念するゴスペルコンサートが二十九日、市公会堂であり、市民ら約二百人が訪れた。

賀川豊彦は一九〇九（明治四十二）年に神戸市のスラム街に入り、貧しい人の相談に応じたり、キリスト教の布教活動を始めたりした。

コンサートには、神戸市を拠点に活動するゴスペルグループ「神戸マスキワイヤ」のメンバー約十人が招か

れ、アカペラのほか、差別に苦しんだ黒人の自由などを題材にした曲をピアノやドラムに合わせて熱唱した。

キング牧師を研究する元名古屋学院大学長

の梶原寿さんの講演もあった。

コンサートは豊橋市で社会奉仕活動を行うキリスト教徒らでつくる実行委員会の主催。

（安田功）